



[ 1 1 1 0 F 3 0 ]  
No. 09FI-11934-7 (1/2)

## 試験成績証明書

依頼者 キューセント (株) 殿  
品名 ブラインド 1点  
試験項目 保温性試験 (冷氣法)

平成21年08月21日提出の試料に対する試験結果は下記の通りです。

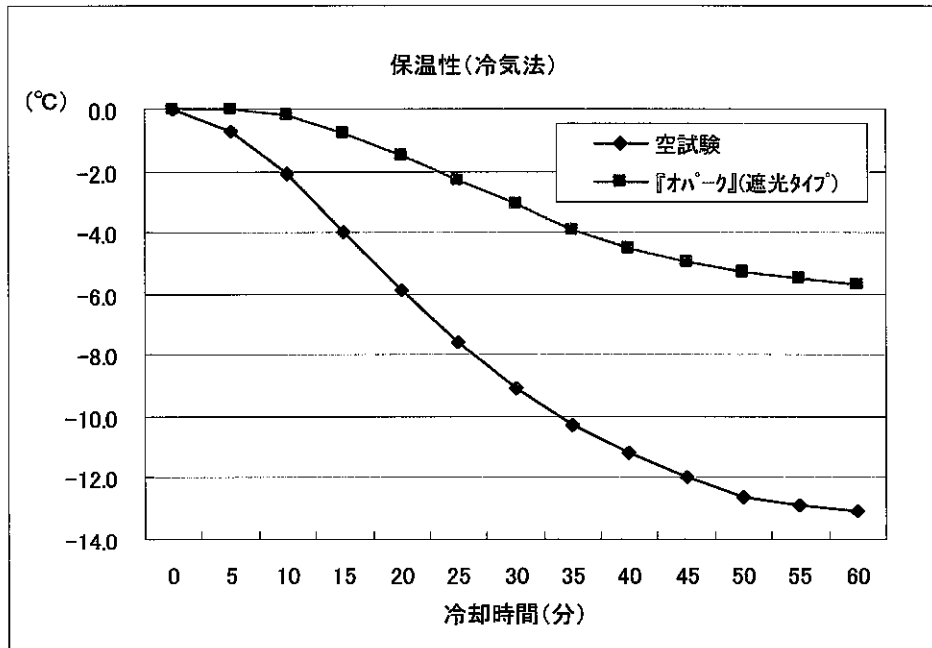
平成21年09月02日  
財団法人 日本繊維製品品質技術センター  
福井試験センター



記

[試験結果]

測定時間 (分)	下降温度 (°C)	
	空試験	『ホーク』 (遮光タイプ)
0	0.0	0.0
5	-0.7	0.0
10	-2.1	-0.2
15	-4.0	-0.8
20	-5.9	-1.5
25	-7.6	-2.3
30	-9.1	-3.1
35	-10.3	-3.9
40	-11.2	-4.5
45	-12.0	-5.0
50	-12.6	-5.3
55	-12.9	-5.5
60	-13.1	-5.7
保温効果 (°C)	---	7.4
保温効果率 (%)	---	56.5



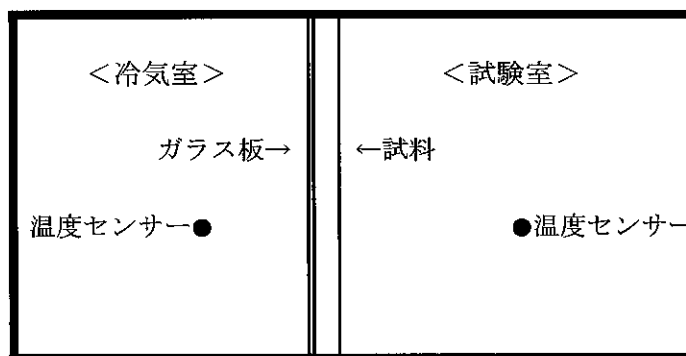
[試験方法]

保温性試験 (冷気法)

下図の装置に約45cm×40cmの試験片を取り付け、冷気室及び試験室の温度を約25℃に調整する。冷却装置を用いて冷気室内を60分間冷却し、試験室内の温度変化を5分毎に測定する。また、試験片を使用しない空試験を同様の条件で実施し、下記の式により断熱効果を算出する。

$$\text{保温効果 (°C)} = \text{空試験の最大下降温度 (°C)} - \text{試験片試験の最大下降温度 (°C)}$$

$$\text{保温効果率 (\%)} = (\text{空試験の最大下降温度} - \text{試験片試験の最大下降温度}) / \text{空試験の最大下降温度} \times 100$$



試験室の大きさ(内寸) 43.5×43.5×48.5cm(0.092m³)

[提出試料]

